

第3号議案

令和7年度事業計画及び収支予算について

令和7年度事業計画

【令和7年度運営方針】

令和6年度は、新型コロナウイルスの影響からの脱却の年となりました。しかしながら、エネルギーや食糧、人件費等の高騰、相変わらずの労働自給の逼迫などを背景に、インフレ傾向がさらに強くなっております。

また能登半島地震後、9月に発生した奥能登豪雨の被害も大きく、更なる追い打ちとなっております。こういった外部環境要因に影響されやすい観光業界において、インバウンド需要が全国的に大きく上振れし、オーバーツーリズムが東京や京都では騒がれております。県内での外国人観光客誘致への関心度も昨年度以上に上がってきております。

現在のこのような状況を踏まえ、令和6年度より三重県観光部から東アジア・東南アジア地域のインバウンド向けマーケティング業務を三重県観光連盟に移管し、インバウンド委員会を設置して三重県内の意欲的な地域や事業者等と連携する体制整備を図り、対象市場において誘客事業を進めて参りましたが、他県と比較してインバウンドの増加率は低位に留まっており、さらなる取組が必要となっています。令和7年度においては、三重県の自然、歴史・文化、食などの魅力を生かし、三重県の認知度向上や、三重県内へのインセンティブツアの誘致強化などを実施して参ります。

次に事業運営の柱のひとつでもある三重県観光公式サイト「観光三重」はユーザー目線に立った情報発信を行っており、都道府県・政令指定都市別公式観光サイト推計閲覧者数ランキングで「観光三重」が1位を獲得いたしました。また令和7年度からは共同プロモーションを企画し、単独事業者では難しいスケールメリットを生かした事業を実施して参ります。

全県DMOを担う三重県観光連盟として、「地域DMO等への支援事業」も三重県観光部より令和6年度に移管し、データ根拠に基づき事業運営できる地域DMOを増やすために基礎的なデータマーケティングの知識を保有する人材の増強を図ってまいります。三重県、地域、連盟が連携し、より効果的な観光客誘致のためのアプローチを実現するためにデータ活用基盤と並行して整備していきます。

令和7年度の三重県観光連盟の取り組みは、観光業の復興と振興を目指し、地域資源を活用したプロモーションや観光業者との連携、インバウンド観光の推進に注力して参ります。

これらの活動を通じて、三重県の観光業の活性化が図られ、地域経済の発展にも貢献できるよう努力していく所存です。これからも引き続き会員の皆様に寄り添い、信頼され、期待に応えられる組織づくりを目指し、県内観光の完全回復と更なる発展を目指して参りたいと考えております。これからもより一層のご協力・ご支援よろしくお願い申し上げます。

【令和7年度 主な事業一覧】

中期事業計画（令和6～8年度）に定められた5つの基本戦略に基づき、単年度事業計画を策定します。

1. 国内向けプロモーション

ユーザーのニーズに即した県内一体となったプロモーションを展開することで、三重県と会員施設の認知拡大と誘客促進を通じ、観光事業の発展と地域活性化を図る

2. データマーケティング

県/連盟/地域が連携し、より効果的な観光客の誘客アプローチを実現するためのデータ活用基盤を整備する

3. 地域DMO等への支援

連盟の適切な支援により、データ等の根拠に基づいたエリアマネジメントや基礎的なデータマーケティングの知識を保有する人材が在籍するDMOの増進を目指す

4. インバウンド向けマーケティング

県内の意欲的な地域や事業者等と連携し、対象市場の特性に応じた戦略的なマーケティングによって販路を開拓し、インバウンドの誘客を目指す

5. 会員連携・全県DMO基盤事業

観光連盟会員の事業支援や、他団体（DMO等）との連携強化により、県内の観光振興を図る。

【令和7年度事業】

※予算額の（ ）内は、令和6年度補正予算との比

I 観光情報の収集発信

1. 観光情報提供事業 59,339千円（+5,566千円）

公式サイトやSNS、季刊誌等様々な媒体を活用して観光情報を効果的・効率的に発信するとともに、電話等による問い合わせに対しニーズに応じた観光案内を行います。

【目標数値（KGI・KPI）】

区分	項目名	令和5年 確定値	令和6年 実績値 (12月)	令和7年 目標値	令和8年 目標値
KGI	観光入込客数のうち、公式サイトが寄与した人数	1,791千人	1,900千人 (目標値)	2,000千人	2,100千人
KPI	公式サイト上のPV数	2,544万PV	2,700万PV	2,550万PV	2,600万PV
	首都圏からのPV数	706万PV	1,030万PV	1,020万PV	1,040万PV
	公式SNSフォロワー数	204,798人	231,000人	246,000人	261,000人
	受託事業等収益	6,217万円	3,200万円	3,500万円	3,900万円
	共同プロモーション事業 実施件数	—	—	3件	3件

※中期事業計画の数値を記載

(1) 公式サイトによる情報発信

アクセスデータに基づいた特集コンテンツや取材レポート等を企画することで、公式サイト「観光三重」において、ユーザーニーズに応じた観光情報等を随時提供し、より魅力のあるサイトにしていきます。

- ・地域ブランディング事業によるプロモーション
- ・みえ旅アンバサダーなどのユーザーを活用したプロモーション
- ・検索ボリュームが見込まれ、全国で三重が戦えるコンテンツを選定し、積極的に発信していきます。

(2) 公式SNS・メールマガジンによる情報発信

X（旧Twitter）、Facebook、Instagram、LINE、YouTube、TikTokの公式アカウント及びメールマガジンを活用し、SNSの特性に合わせた観光情報を効果的に発信していきます。

SNSの種別	令和5年度 〔実績〕	令和6年度 〔2月末〕	令和7年 〔目標〕
X（旧Twitter）（フォロワー数）	68,567人	83,419人	86,000人
Facebook（ファン数）	43,252人	43,296人	43,600人
Instagram（フォロワー数）	44,271人	61,189人	65,600人
LINE（友だち数）	22,975人	30,709人	31,800人
YouTube（チャンネル登録者数）	14,578人	16,909人	10,000人
TikTok（フォロワー数）	1,052人	6,588人	9,000人
メールマガジン（購読者数）	27,882人	30,998人	—
合 計	222,577人	273,108人	246,000人

※R7年目標は、中期事業計画の目標値を記載（X、Facebook、Instagram、YouTube（国内のみ）、TikTok、LINEのフォロワー数を計上）

(3) 公式サイト・SNS等を活用したWEBプロモーション事業

「三重県の観光情報を発信するメディア」として、公式サイト・SNSや広告等を活用したWEBプロモーション事業を、県・市町・観光協会・観光関連事業者から受託して実施します。

(4) 季刊紙「観光三重」の発行（年4回、各20万部予定）

三重県内の最新観光トピックやイベント情報などを幅広く紹介する季刊紙を発行し、紙媒体の特性を活かした観光情報を提供します。また、デジタルブックを公式サイト「観光

三重」に掲載することで、より多くの方に見てもらえるようにするとともに、読者アンケートによりユーザーニーズを把握し、紙面の企画に反映します。

(5) 「三重の観光ガイドブック」の作成

県内の主な観光施設、宿泊施設、グルメ、お土産等の観光情報を網羅的に紹介するガイドブックを作成します。

(6) テレビ・ラジオ番組等とのコラボによるPRや情報提供

観光連盟会員の強みを活かしながらマスメディア等を活用した情報発信を行うとともに、メディア関係者等を対象にタイムリーな情報提供を実施します。

(7) 観光案内事業

電話、メール、窓口等での観光案内や観光資料等の提供を行います。

2. 広域観光事業 863千円（+354千円）

広域連携DMOである日本総合観光機構、関西観光本部及び中央日本総合観光機構と連携し、観光PRや誘客を実施。また他府県（東海・関西）と連携し、県外の観光展等においてPR活動を実施します。

II. 誘致拡大のための広報宣伝

1. 観光宣伝事業

県内外で開催されるイベントにおいて観光PRを行うとともに、旅行エージェント等へのセールス活動・商談会を実施することで誘客促進を図ります。

(1) 各種宣伝事業

各地域のプロモーション事業に参加し、観光PRを実施します。

(2) 共同プロモーション事業【新規】

会員の間で共通の方向性が見込める事業を取りまとめ、手上げ方式でスケールメリットを生かしたプロモーションを実施します。

①都市圏のカフェ等とのタイアップイベント

都市圏のカフェやレストランを活用し、参加市町・事業者を中心に三重ならではの装飾や三重の食材を使ったメニューの提供により五感で三重を楽しむイベントを実施します。

②集客が見込めるイベントへの共同出展

旅行業界の最新トレンドを広く周知し多数の来場者の見込めるイベントに参加市町・事業者での共同出展を行います。

③メディアや旅行会社へのPRキャラバン

観光テーマが取り上げられやすいメディアや旅行会社に対し、3か月～半年先の新たなトピックスの情報提供を行うキャラバンを実施します。

（３）会員連携営業支援事業【一部新規】

三重県観光誘致推進協議会（三重美し会）や三重県観光関西協議会（三重路会）の会員による旅行エージェント等へのキャラバンセールスに参加し、団体客等の誘致促進を図ります。また、首都圏の旅行会社等のバイヤーを招聘し、首都圏にて商談会を実施します。

２．協働宣伝事業 7,010千円（＋336千円）

（１）事業企画・宣伝委員会による事業

観光連盟会員の持つ様々なアイデアやノウハウ、マーケティングデータを活用するため、事業企画・宣伝委員会にて新たな企画を検討することで、より効果的な観光誘客事業を展開します。

Ⅲ 観光産業及び観光文化の振興

１．観光物産連携事業 463千円（△569千円）

三重県物産振興会と連携し、県外を中心に開催される物産展において観光物産のPRを展開し、三重県への来訪促進を図ります。

Ⅳ 観光基盤整備

１．観光基盤整備事業 58,148千円（△47,368千円）

全県DMOとして県の観光基盤である「地域DMO等支援」や「データマーケティングの活用基盤の整備や地域への支援」を実施します。また、地域懇談会や会員向けの情報発信を行うことにより観光連盟会員同士のネットワークを強化するとともに、観光ボランティアガイドの活動をサポートします。

（１）観光振興人材育成事業

県内の観光関連事業者等に対し、観光産業における環境の変化に対応していくための人材を育成するセミナー等を開催します。

（２）地域懇談会の開催

県内各地で地域懇談会を開催し、観光連盟の事業運営について会員からの意見を伺うとともに、会員相互で意見交換・情報交換を行うネットワークづくりの場を提供します。

（３）会員向け情報の提供（メール通信）

観光連盟会員向けのメールマガジンを定期的に発行し、観光行政情報、組織内情報、市場動向等の各種観光情報を提供します。

（４）観光ボランティアガイド事業

おもてなし三重観光ボランティアガイド連絡協議会と連携し、観光ボランティアガイドの活動をサポートすることで、地域におけるおもてなし力の向上を図ります。

(5) 観光事業振興功労表彰

観光事業の発展、観光サービスの質的向上に資することを目的に、三重県の観光事業振興等の分野において貢献し、観光客の誘致等に寄与した方々を表彰します。

(6) 地域DMO等支援事業

地域DMO等への支援により、データ等の根拠に基づいた事業運営体制の構築や、基礎的なデータマーケティングの知識を保有する人材の増強を図ります。

【目標数値（KGI・KPI）】

区分	項目名	令和6年度 実績 (2月末)	令和7年度			令和8年度 目標値
			目標 数値	目標前 年度比	達成率	
KGI	データ等の根拠に基づきエリアをマネジメントできる地域DMO、地域連携DMO等の数	3件	3件	3件	—	7件
KPI	勉強会・セミナー開催数	5件	5件		—	
	地域データの分析・コンテンツ造成に関わるマーケティングの支援数（地域DMOへの出張コンサル含む）	34件	20件		—	

①地域DMO等の人材育成事業

地域DMO等において、基礎的なマーケティング知識を持ち、組織内で分析業務を運営できる人材を育成するため、専門家を招聘し、セミナー・勉強会を実施します。

②データマーケティング支援業務

地域DMO等が保有するWEBサイトやアンケート等を組織内で分析ができるような体制づくりの支援を行います。

(7) 各主体と連携したデータマーケティング事業【新規】

県・連盟・地域が連携し、より効果的な観光客の誘客アプローチを実現するためのデータ活用基盤を整備するとともに、地域のデータマーケティングを支援します。

【目標数値（KGI・KPI）】

区分	項目名	令和6年度 実績	令和7年度			令和8年度 目標値
			目標 数値	目標前 年度比	達成率	

KGI	県/連盟/地域が共通のデータを客観的な視点で確認し、共通認識を持ったうえで、そのデータを地域にて共有することができる市町エリアの数	—	15 件		—	29 件
KPI	「データ分析学習会（仮）」開催回数	—	3 件		—	4 件
	専門家によるデータ活用支援 支援数	—	20 件		—	20 件

①データの収集・把握

データマーケティングに必要となるデータの「把握・収集」について、県・連盟・地域が連携し、検討・実施します。また、観光連盟において、単独地域で導入が難しいシステム等の導入を行います。

【旅行者アンケートの実施】

観光連盟にて、システム基盤を整備し、希望する地域と観光連盟にて旅行者アンケートの実施・分析を行います。

【データダッシュボードの整備】

観光連盟において、データマーケティングに必要な各データを即時に集計し、ビジュアライズ化できるダッシュボードを整備します。

②データの普及・啓発データ分析学習会の実施

地域がデータを活用したPDCAサイクルの実施を行うための場の提供を行うとともに、収集・把握したデータを比較するための共通規格「カルテ」を活用し、データに基づく議論の場として「データ分析学習会」を実施します。

③公式サイトを利用したデータ収集・分析事業

公式サイト「観光三重」や多言語サイト「VISITMIE」の閲覧者の行動パターンや傾向、コンテンツの閲覧状況、コンバージョン率などの情報を収集し、分析ツールを用いて解析します。解析結果については、事業に活用するとともに、地域等への提供を行います。また、解析結果をもとにニーズに合わせたサイト改修を行います。

（８）公式サイトを利用した体験コンテンツのプロモーション・販売【新規】

公式サイト「観光三重」の高いPV数を活かし、サイト内で体験コンテンツの販売・プロモーションを行うとともに、事業者と連携し、コンテンツの磨き上げを行います。

（９）全県DMOとしての専門人材の育成等

観光連盟職員に対し、全県DMO等を担う人材として育成支援を行います。

(10) 地域DMO等との連携事業

観光連盟が地域間のハブの役割を果たすことにより単独地域では困難なコンテンツ造成やプロモーション等を地域と連携して行います。また、県内DMO・市町等との情報共有の場として三重県DMO会議を開催します。

V 外客誘致促進

1. 国際観光事業 170,388千円（+101,660千円）

(1) インバウンド向けマーケティング事業

【目標数値（KGI・KPI）】

区分	項目名	令和6年			令和7年 目標値	令和8年 目標値
		目標数値	実績 (※速報値)	達成率		
KGI	台湾延べ宿泊者数	26,000人泊	34,870人泊	134.1%	37,552人泊	56,730人泊
	タイ延べ宿泊者数	13,700人泊	9,130人泊	66.6%	22,811人泊	37,962人泊
	シンガポール延べ宿泊者数	3,700人泊	5,410人泊	146.2%	4,432人泊	5,609人泊
	香港延べ宿泊者数	18,200人泊	18,400人泊	101.0%	25,849人泊	38,486人泊

【目標数値（KPI）】※1

区分	項目名		令和6年度			令和7年度 目標値	令和8年度 目標値
			目標数値	実績見込	達成率		
KPI	外部メディアの 情報発信数	媒体数	2媒体	2媒体	—	3媒体	4媒体
	フェイスブックの フォロワー数 (※2)	英語	182,976人	182,976人	—	193,400人	203,100人
		繁体字	39,389人	39,389人	—	41,200人	43,200人
		タイ語	78,578人	78,578人	—	80,000人	84,000人
	インスタグラムの フォロワー数 (※2)	英語	14,500人	14,500人	—	15,100人	15,800人
		繁体字	5,305人	5,305人	—	5,500人	5,700人
		タイ語	4,156人	4,156人	—	4,300人	4,500人
	ファムトリップの 実施	旅行会社	31社	31社	—	35社	40社
		インフルエンサー	13人	13人	—	20人	30人
	商談会の 開催	台湾	1回	1回	—	1回	1回
		タイ	1回	1回	—	1回	1回
		シンガポール	0回	0回	—	1回	1回

※1：KPIについて、令和6年度の取組をふまえて項目の見直しを実施しました。また、令和6年度の目標数値は実績見込みの数値を記載しています。

※2：SNSのフォロワー数における令和6年度実績見込は令和7年2月末時点の数値。

①基盤整備事業

①-1 販売促進基盤整備（観光コンテンツ、セールスコール相手方等のデータベース整備事業）

三重県の魅力的な観光資源やコンテンツを用いたプロモーションや販路開拓等の施策を効果的に推進するために、市場・営業先・観光コンテンツ・観光等施設・コンテンツ写真等の情報を一元管理し、適切に運営するための基盤を整備します。また、三重県内の地域や施設に観光客の送客を促すために、蓄積された情報を用いて効果的な施策を実施します。

①-2 海外旅行会社からの手配対応に関する仕組みの整備

海外旅行会社からの県内の手配に関するニーズに対応できるよう、国内のランドオペレーターや旅行会社とのコネクションを形成し、効果的な情報提供や仕組みの構築に取り組みます。

②B to C向けプロモーション事業

②-1 多言語ウェブサイトおよび公式SNS等を活用した情報発信事業

三重県の魅力的な観光資源や観光コンテンツの認知度を向上し、実際の誘客につなげるため、多言語ウェブサイトや外国語の公式SNS等オンラインを活用した情報発信に取り組みます。

②-2 JNTOと連携した情報発信事業

専門的な知見と豊富な外国人旅行者のデータを有する日本政府観光局（JNTO）と連携し、海外の訪日関心層に対して三重県の魅力的な観光資源やコンテンツの情報発信を行うことで、認知度の向上を図ります。

②-3 海外の有力メディアを活用した情報発信事業

三重県の観光コンテンツの認知度向上を図るため、訪日関心層に影響力を有する現地メディアを活用した効果的なプロモーションを実施します。

②-4 インフルエンサーを活用した情報発信事業（新規）

連盟が誘客に取り組む各市場の有力インフルエンサーを活用し、海外に向けて三重県の魅力を効果的に発信し、認知度の向上と実際の来訪に繋げるためのプロモーションを実施します。

③海外旅行会社向け販路開拓事業

③-1 台湾レップ設置事業

三重県内へのインセンティブツアーなどの誘客を図るため、重点市場である台湾に設置するセールスレップ（営業代理店）の機能を一層強化し、旅行会社へのセールスや三重県の観光情報を提供する観光セミナーおよび商談会の開催、ファムトリップの実施、旅行博への出展等に取り組みます。

③-2 タイレップ設置事業

三重県内へのインセンティブツアーなどの誘客を図るため、重点市場であるタイに設置するセールスレップ（営業代理店）の機能を一層強化し、旅行会社へのセールスや三重県

の観光情報を提供する観光セミナーおよび商談会の開催、ファムトリップの実施、旅行博への出展等に取り組みます。

④ インバウンド誘致体制強化事業（新規）

観光連盟が全県DMOとして地域や事業者等と一体となったインバウンドを強力に推進し、県内への誘客を促進するため、プロモーション事業を実施するための体制等を強化します。

⑤ インバウンド委員会運営事業

インバウンド委員会に参画する観光連盟会員と情報共有を行うことで委員間のネットワークを強化し、連携して海外旅行会社との商談会に参加するなど、事業対象市場（台湾、タイ、シンガポール及び香港）からの旅行者誘致に取り組みます。